

ROTARY CLUB OF

NARA—WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2450

2022. 8. 25

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2022～2023年度
国際ロータリーのテーマ

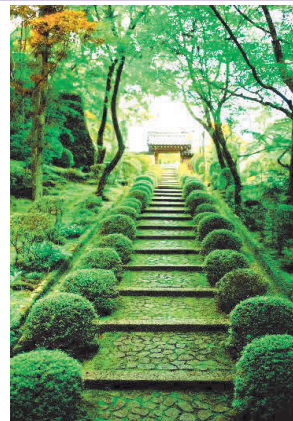
2022～2023年度
地区のスローガン



「感動、感激、そして感謝」

国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

RI第2650地区ガバナー
尾賀 康裕



霊山寺 石段

会 長 渡邊 巖	副 会 長 吉村 信男	会長エレクト 中西 吉日出	直前会長 植野 洋志	幹 事 相澤 万裕子
会 計 東山 光秀	会場監督 加藤 又弘	理 事 福川 益則	理 事 寺田 信弘	理 事 安井 清悟
理 事 内藤 源美	会報委員長 金田 宗寛			

今月は 会員増強・新クラブ結成推進 月間です

第7回(2450回)例会プログラム令和4年8月25日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「我等の生業」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 第1回クラブフォーラム
卓話: 天理大学教授 山田政信様
「スペインの宗教文化と観光
～二大聖地をめぐる、信仰なき巡礼者?の旅～」
9. 閉会宣言・点鐘

第6回 (2449回) 例会報告 2022. 8. 18 ソング

「ロータリーって何だろう」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2449 回	42	5/8	20/34	14	64.1%
通算2447回修正	42	8/8	34/34	0	100.0%

会長の時間 (渡邊会長)

皆さんおはようございます。お足元の悪い中、朝早くからお集まりいただきありがとうございます。また本日は約2か月振りに木村和弘会員が出席されてます。まだ体調は万全ではないと思いますが、できる範囲で職業奉仕委員長としての奉仕や種々のロータリー活動にご参加・ご協力お願いいたします。

さていまコロナ感染は5歳以下の小さな子供さんから、その御両親や祖父母への感染が増えています。当院のスタッフも感染者が出ています。皆様の事業所も大変だと思いますが、先ず感染しないように也十分にお気をつけください。本日は霊山寺での移動例会です。私は毎年8月と4月に開催されます霊山寺での早朝例会を楽しみにしています。早朝の霊山寺の神秘的な空気・雰囲気、東山管長のありがたい法話、それに茶粥を楽しみにしています。本日は例会前に般若心経の読経と喜捨の本来の意味と卍(まんじ)の意味と正しい書き方など学びました。また例会後には茶粥の朝食を皆様と一緒に頂けると思います。本当に感謝です。いつもお世話くださる東山管長ありがとうございます。

今年のお盆は8月13日から16日までの4日間でしたが、皆さん如何に過ごされたでしょうか? 亡くなった方を偲び、先祖に感謝し供養する日として広まっているお盆ですが、もとはお釈迦様の餓鬼道に墜ちた者を供養によって救うという仏教的教えと、日本古来の祖霊信仰が融合したものだそうです。ご先祖様とのご縁に感謝し、自分が支えられているご恩に気づき、それに報いるために奉仕する報恩も、奉仕の動機の一つだと思います。個人でも、またロータリーを通した奉仕でも感謝して奉仕することができればと思っています。これから皆様と一緒に、地域社会のために、地域の人々のために奉仕ができればと思います。よろしくお願いいたします。これで会長の時間を終わります。



東山泰子様

奈良西ロータリークラブの皆様、ようこそ早朝例会に霊山寺へお越し下さいました。

渡邊巖会長

本日は、お足元の悪い中、朝早くからお集まりいただきありがとうございます。東山管長様、本日よりしくお願いいたします。

中西吉日出会員・谷垣嘉輝会員・川野隆祐会員・
下村由加里会員・松山悦啓会員・笹本麻琴会員・
小松玲子会員・福川益則会員・岡崎義幸会員・
丸山佳映会員

東山会員様、本日の早朝例会よろしくお願い致します。いつも有り難うございます。

東山光秀会員

早朝例会に霊山寺へお越しいただき、ありがとうございます。

木村和弘会員

本日より復帰致します。みなさま、ご迷惑おかけいたしました。



東山管長の法話

喜捨

捨てるのに喜ぶとはどういうことでしょうか？

一見すると「自分に必要のないもの」を捨てることによって気分爽快になると思われがちです。しかし本当の喜捨とは「自分の大切なもの」を捨てるということなのです。「捨てる」を「離す」と捉えてみますと、喜捨の本来の意味が見えてきます。

自分の大切にしているものには少なからず執着心が存在しています。それゆえに長時間持ち続け、離すに離せないという思いが自分自身の行動を縛っています。対象への執着を離すことで、それに囚われなくなり、気持ちや心が解放されて自由になります。

喜捨とは自分が大切にしているものを、救いを求める方に見返りなく施すことです。同時に自らの執着心も一緒に離されることで、自身も救われることになるのです。

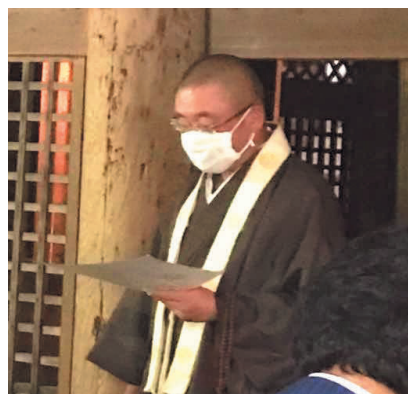
これが喜んで離すこと、すなわち喜捨という行為の本質でありましょう。困っている人に喜捨をする際には、一心に相手を思いやる心が大切です。喜ばれるお顔が見られるだけでなく、自らの心も磨かれることでしょう。

卍は幸福のシンボル

地図を見ていると卍のマークがあちこちに見えますね。これは「ここにお寺あり」のしるしでまんじと呼ばれています。

卍とは古代インド語のサンスクリット「スヴァスティカ(Svasti)」を訳したもので「幸福な」とか「吉祥ある」とか「功德円満」という意味をもっています。

もともとはヒンドゥー教の太陽神ヴィシュヌの胸の旋毛を示すものだったのですが、いつしかお釈迦さまの胸や手、足の裏、頭などに描かれている瑞相（おめでたいしるし）を表し、吉祥功德円満のシンボルとなりました。



第1回内輪会



吉村P会長、おめでとうございます！

美加ノ原カントリークラブにて

◆ 順位 ◆

1位	吉村 信男 P会長	5位	笹本 麻琴 会員
2位	谷垣 嘉輝 会員	6位	三木 武彦 P会長
3位	川野 隆祐 会員	7位	中西 吉日出 会員
4位	加藤 又拡 会員	8位	内藤 源美 会員



第8回（通算2451回）例会予告
例会日 令和4年9月1日（木）

第5回理事会

卓話：「ロボット支援手術と膵臓癌、肝臓癌治療の進歩」
奈良県総合医療センター副院長・
集学的がん治療センター長
高 濟峯先生